

7・16代々木公園へ！

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

2012年6月21日
34

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
http://www.zengakuren.jp/

社研排除の学祭実ぶっ飛ばせ！ 6・15学祭説明会で文連決起！

6月15日、学祭説明会が法政大学で開催されました。今年の学祭では、さらなる学生管理強化が狙われています。その象徴である学祭での全面禁酒には本当の多くの法大生やサークル員の怒りが集中しています。

一方で、学友会主催行事実行委員会(例年における学祭実)は、法政大学文化連盟や、社会科学研究会を新入生歓迎祭において、実行委員会の業務を侵害した過去に暴力行為をはたらいた、などのデタラメな理由で学祭に関するあらゆる説明会や手続きから排除してきています。社会科学研究会を追い回し新歓を妨害した弾圧職員に対して、実行委員会として妨害活動を中止させることを要求したことが「業務の侵害」だということです。「過去の暴力行為」については、追及してみればいったい何のことを指しているのか言うことすらできない。本当にふざけている！

本当に多くの法大生が怒りをたぎらせ、規制に反対したいという思いを持っているにも関わらず、御用団体が学生の「代表」ヅラして大学当局と折衝してどんどん規制を妥結してしまうのです。法政大学においても労働現場と構造は同じだということです。それにも関わらず、自らの敗北の責任を「学生が動かないから」と学生一般に転嫁しています。今年、学祭実によって提案された「出向制度」はそ



社研部員(一番左)を排除する法政大学の腕章をつけた学祭実

の象徴です。今年の学祭での全面禁酒を全学生に強制するために、例年よりも多くの学祭スタッフが必要になったのですが、そのスタッフが集まらない(当然だ!)。そして自らの求心力の低下をみすえず、「学内参加サークルから各1名ずつスタッフをだせ」と言っているのが「出向制度」です。ほとんどのサークルは数名規模であり、そんなことをすれば学祭企画そのものが厳しくなってしまうことは明らかです。

そんな中、学祭説明会が行われ、例年をはるかに超える200名もの法大生が集まりました。社会科学研究会を説明会に入れなかったためにスクラムを張る学祭実。その一方、文化連盟がこの日のために用意したビラはどんどんサークル員の手に受け取られていく。大学当局も堂々と学祭実の味方をすれば結託体制が完全に明らかになってしまうため、何もできない。学祭説明会の中では、「出向制度」に対して質問が集中し、口ぐちにサークル員から不安と怒りが語られました。

焦りに駆られ、社会科学研究会の学生に暴行をふるう大学当局(「法政大学文化連盟」ブログ:6月20日記事参照)。それを見た周りの学生が声をかけてきてくれ、さらに連帯の輪は拡大しています。

次の焦点は7月13日の全学説明会です。さらに団結を拡大し、学祭規制粉碎・全学総決起へ向かって文化連盟と全学連は進みます!(法政大・T)

学生センター長・鈴木良則 による暴行許すな！



詳細<http://08bunren.blog25.fc2.com/blog-entry-885.html>

再稼働決定弾劾！ 福島大生の怒りの声！

経済経営学類

野田首相の会見をニコニコ動画で見て、すぐさま書き込みをしました。(笑)

まさに福島の実情だと思います。

「国民の生活」「経済」を理由にして、これに反対する人は悪であるかのような構図が作りあげられています。しかしわたしたちは原発を止めてもお金がもらえるわけではない。

再び災禍が起きた場合、悔やんでも悔やみきれません。日本でもチェルノブイリの教訓をいかしきれなかったわけですから。

野田首相は「責任をとる」といっていますが、本当に責任をとっているのでしょうか。まず福島に責任をとってほしいと思います。

増税の話などが行われていますが、あえて原発の話をさせないようにしているように思えてなりません。私たちはもっともっと怒らなくてはならないとおもいます。

原発再稼働を容認した大飯町長は私たちを見殺しにするのでしょうか。

自分としては野田首相に裁判でもおこしたいぐらいの心境です。野田首相は科学者でも原発のスペシャリストでもありません。

電気を使うのは関西の人なのに、なぜ東京の会議ですべてが決まってしまうのでしょうか。

大阪市の橋本市長も許せません。結局パフォーマンスだったんじゃないでしょうか。

政治機能そのものがだめになっているように思えてなりません。私たちの手で変えないと。

人間発達文化学類

原因究明も進んでいないのに原発を再稼働することは理解できません。

「国民の生活のため」といいますが、原子力ムラのためでしかないのではないのでしょうか。

原発再稼働反対の意思を突きつけなければならないと思いました。

共生システム理工学類

国民とは誰のことだ！ 金と命を天秤にかけるな！ 誰にとっての安全だ！

野田首相が6月8日に言ったことには、「私には国民の生活を守る責務がある」すばらしいですね。一方では「フクシマで被害を受けた人たちの気持ちは理解できる。しかし、人々の暮らしを守る責務は放棄できません」ふざけるな！ 私たち福島県民は国民ではないのか！ 私たちの日常の生活をズタズタにしておいて何を言うか！

「計画停電になれば命の危険にさらされる人も出ます」さらされないようにするために『計画』停電をするのではないのか？ 「電力供給の問題だけでなく、経済にも影響が出る」ほざきやがれ！ 原発なんていう危険物に頼らざるをえない社会にしたのはどこのどいつだ！ なにが化石燃料への依存だ！ 輸入が止まれば火災は止まる？ ウランだって輸入物だろうが！

エネルギーの安全保障？ 危険極まりないかつ、フクシマで安心も安全も奪ったものが一体どんな安全をもたらすのだ！

7・16 さようなら原発 10万人集会

再稼働阻止！ 被曝労働反対！ すべての原発いまずぐなくそう！

7月16日(月・祝) 13時～

東京・代々木公園にて

12時半からオープニング・コンサート、13時半からデモ出発
会場へは、JR原宿駅より徒歩5分、同渋谷駅より徒歩10分

【呼びかけ】さようなら原発1000万人アクション

＜内橋克人、大江健三郎、落合恵子、鎌田慧、坂本龍一、

澤地久枝、瀬戸内寂聴、辻井喬、鶴見俊輔＞

